

平成28年度事業報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人

まちづくり機構ユマニテさが

1 事業の成果修正

平成28年度は、中心市街地整備推進機構として発足以来、当法人の基本方針としている

(1) 住む人を増やす (2) 来る人を増やす (3) まちづくりに参画する人を増やす (4) 活動の強化、に沿って事業を実施した。

「住む人を増やす」に関しては、当機構がサブリース事業として平成26年4月から実施している「さがよかこの家」について、平成28年3月に第一期6名の女子学生が退室したのち、入居者の確保に苦戦し、結局佐賀大学理工学部3年の男子学生2名と社会人男子（2か月程度の入室となった）が入居し、6室のうち3室が空室のまま年度末を迎えるという状況になった。

「来る人を増やす」については、空き店舗対策事業と賑わいづくりイベント事業とを2つの柱におこなった。

空き店舗対策事業については、「戦略的商機能等集積支援事業」と「商業者育成事業」があるが、この内、前者は当初3件の目標に対し2件（スポーツ自転車ショップ、イタリアンワインカフェ）が呉服元町と白山すずらん通りに出店した。「商業者育成事業」は、飲食（水餃子）、アイリッシュハーブ教室、エステサロンの3店舗が入店していたが、一年を経て、この3店舗のうちアイリッシュハーブ教室とエステサロンはチャレンジショップCASTの至近距離に独立を果たした。水餃子屋は店主が大学在学中ということもあり、店舗ではなく本庄町に製造工場を建設し、卸を柱とした営業を行うことになった。

次に賑わいづくりイベントについては、本年度熱気球世界大会が開催されたことに伴って、バルーン関連のイベントを実施したり、また他の催事もバルーンを意識した内容にする等行った。その他、主要なイベントはほぼ例年なみの動員数となった。

施設管理に関しては、656広場が平成27年12月末に憩いの空間として整備され、本年度は、昼間に近隣の会社員が食事を楽しむ様子があったり、広場で遊ぶ子どもの数が増加するなど、一応の効果は表れた。また、松原神社前のパチンコ屋が撤退した跡地の整備管理にも取り組んだ。

「まちづくりに参画する人を増やす」については、今年も着実な歩みを見せており、多様な市民が新たな連携をするようになってきた。

佐賀大学や西九州大学の活動も「知の拠点事業」を軸に進展しており、活動そのものは全体的に活発化しているが、佐賀市中心市街地に限定すると大きな変化は実感できなかった。ただ特筆すべきは、佐賀大学部の新設学部「芸術地域デザイン学部」が、授業の一環として中心市街地でフィールドワークを実施し、アイデア発表会を実施するなどの今後につながる動きが始まった点である。学部の有志が「川を愛する週間」へ参加するというも行われた。

「活動の強化」については、ユマニテ会員企業との連携強化や収益事業の立ち上げなどを挙げていたが、本年度もほとんど進捗していない。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

- ①中心市街地の活性化に関する普及・啓発事業
- ②中心市街地の整備改善に資する建築物等の施設の整備及び管理事業
- ③良好な市街地を形成するためのまちづくりに関する事業
- ④中心市街地の整備改善に関する調査研究事業
- ⑤中心市街地の歴史、伝統、文化、芸能、芸術及び名物の保存・育成を図るための事業
- ⑥中心市街地の環境整備及び環境保全に関する事業
- ⑦中心市街地公共空地の管理事業
- ⑧中心市街地住民の生活の安全と利便性を確保する事業
- ⑨中心市街地の整備改善を図るために有効な土地の取得、管理及び譲渡事業
- ⑩中心市街地の商業の充実を図るために事業
- ⑪中心市街地の整備改善に関する事業を行う者に対する情報の提供、相談又は援助事業
- ⑫その他第3条の目的に達成するために必要な事業

その他の事業

- ①駐車場業
- ②不動産仲介業

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 実施日時 (B) 実施場所 (C) 従事者数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (千円)
①中心市街地の活性化に関する普及・啓発事業	街なかかわらばん発行事業 年に6回隔月に発行。市民ライターを起用し、新しい切り口で街なか情報や人の動き、物件情報等を広く知らせることにより、中心市街地に対する市民の関心を醸	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 1人	(D) 中心市街地に関わる者 (E) 不特定多数	2,050

	成し、街なかへの来訪を促した。 発行部数は10,000.			
	ホームページ運営事業 昨年に引き続き、ホームページ上のフェイスブック表示に対し、細かなフォローを実施した。また、街なかかわら版との連携を強化し、アクセス数の向上に努めた。	(A) 通年 (B) 当法人事務所 (C) 2人	(D) 全国のインターネット利用者 (E) 不特定多数	482
	電波媒体による情報発信 ぶんぶんTVの「街なか情報」出演やFM佐賀にイベント情報の告知を依頼する等、広報活動を行った。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 2人	(D) 佐賀市。コミュニティFMは旧市街地・小城地区 (E) 不特定多数	2,419
	まちづくり講演会 地域の活性化を担う人材の発掘と育成を2回に分けて実施した。	(A) 平成28年10月28日 (B) 佐賀バルーンミュージアム (C) 3人	(D) 佐賀市内を中心にまちづくりに興味関心のある方々 (E) 不特定多数	831
	①中心市街地の活性化に関する普及・啓発事業 (事業費合計)			5,783
②中心市街地の整備改善に資する建築物等の施設の整備及び管理事業	街なか居住等事業 シェアハウスの管理事業。6室のうち2室を佐賀大学都市工学系学生が入居。1室を社会人男性が期間限定で入居。また同じ建物1階店頭部分の街づくり拠点施設さが恵比須ステーションを管理。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 1人	(D) 来街者 (E) 不特定多数	3,314
(事業費合計) 23,160	わいわい!!コンテナ2管理運営事業 本年度は「わいわい!!コンテナ2」を「人と人を繋ぐ」「人と仕事を繋ぐ」拠点施設として確立させることを目標に業務に取り組んだ。	(A) 平成28年4月～平成29年3月 (B) 呉服元町 (C) 3人	(D) コンテナ来場者 (E) 約43,000人	12,476
	まちなか交流広場管理事業 街なか交流広場(656広場)の指定管理者として施設を管理し、イベント開催等活動促進を図った。また、昨年度実施の改修工事	(A) 通年 (B) 呉服元町 (C) 2人	(D) 広場の利用者及び観客 (E) 不特定多数	2,763

	が成果を出せるようにきめ細かな広報活動に取り組んだ。			
	松原参道 松原神社門前の旧パチンコ屋解体跡地を景観上及び安全性確保の観点から芝を張り、日常の憩いの場づくり、イベント時の街なか案内所、休憩所として整備し、管理。	(A) 通年 (B) 新馬場通り パ ーラー123 跡地 (C) 3 人	(D) 市民 (E) 不特定多数	2,662
	街なか産学官連携支援事業 佐賀大学及び西九州大学による地(知)の拠点事業を効果的に実施するための拠点を設置し、地域貢献の取組施設として活用することを継続して支援した。	(A) 通年 (B) 呉服元町 (C) 2 人	(D) 市民 (E) 不特定多数	4,372
	佐賀商工ビル管理事業 佐賀商工ビルの運営管理をユマニテさがスタッフが一部担うことにより、街づくりの連携強化を図った。	(A) 通年 (B) 白山二丁目 (C) 1 人	(D) 市民 (E) 不特定多数	3,371
	②中心市街地の整備改善に資する建築物等の施設の整備及び管理事業			28,959
③良好な市街地を形成するためのまちづくりに関する事業	共通駐車サービス券事業 中心市街地内の26か所の駐車場と契約し、サービス券登録の商店で買物した客の駐車利便性を向上させる事業。	(A) 通年 (B) 中心市街地 (C) 2 人	(D) サービス券利用登録店舗での利用客 (E) 不特定多数	4,037
	③良好な市街地を形成するためのまちづくりに関する事業			4,037
④中心市街地の整備改善に関する調査研究事業	佐賀市中央大通り再生事業 中央大通りの再生計画の実証実験として、交通規制を行い、イベントを実施し結果分析を行った。	(A) 平成29年2月25日 (B) 唐人町南側 (C) 2 人	(D) 市民 (E) 不特定多数	5,535
	④中心市街地の整備改善に関する調査研究事業			5,535
⑤中心市街地の歴史、伝統、文化、芸能、芸術及び名物の保存・育成	バルーンフェスタサテライトイベント インターナショナル・バルーンフェスタの開催に合わせて、656広場を中心にイベントを実施する他、市街地の各エリアを各団体が分担して飾り付けをする事業。	(A) 平成28年10月28日～平成28年11月6日 (B) 中心市街地 (C) 6 名	(D) 来街者 (E) 不特定多数	4,199

を図るための事業	BOOK マルシェ佐賀2016事業 本を媒介にした人と人との出会い、本の楽しさ面白さを発見することによる文化の底上げを図った。	(A) 平成28年10月15日、16日 (B) 呉服元町 (C) 3人	(D) 出店者・来店者 (E) 不特定多数	1,322
	ほとめきぶらり旅事業 少人数による街なか再発見の旅プランを2コース各2回、延べ4回実施した。	(A) 平成29年3月19日 (B) 中心市街地内 (C) 2人	(D) 県内外の応募者 (E) 25人	653
	佐賀北高書道部揮毫会 中心市街地の女将さんで組織する「えびすめ会」との協働事業。全国書道コンクール22連覇の佐賀北高書道部のメンバーが、市民のリクエストを受けて揮毫するコミュニケーションイベントを実施。	(A) 平成28年5月21日 (B) 呉服元町 (C) 2人	(D) 北高書道部及び観客 (E) 約200人	237
	佐賀城下ひなまつり賑わいづくりイベント 今年度も50日間の開催となった。各商店企画のイベントのほか656広場では「お菓子販売」「街なかコンサート」「和楽器演奏」「伝承芸能祭」「バルーン球皮内体験」「街なか動物園」等を実施した。	(A) 平成29年2月11日～3月31日 (B) 呉服元町、白山 (C) 2人	(D) 来訪者 (E) 54,026人	2,415
	バルーン日本選手権レセプション 2016佐賀熱気球世界選手権に向けて、バルーンリストや関係者を歓迎し、“バルーンのまち佐賀”をアピール。	(A) 平成28年6月4日 (B) 656広場 (C) 3人	(D) バルーンリスト、関係者 (E) 410人	543
	世界選手権海外選手等歓迎クーポン券事業 バルーン世界選手権に参加するために佐賀を訪れている外国人選手や関係者に佐賀のまちを楽しんでもらうため、協力店を用意しクーポンが使えるようにした。	(A) 平成28年9月20日～平成28年10月3日 (B) 中心市街地 (C) 2人	(D) バルーンリスト、関係者 (E) 565人	901
	サンヤマチナイト 佐賀バルーンフェスタの参加者歓迎レセプション	(A) 平成28年10月29日 (B) 656広場 (C) 2人	(D) バルーンリスト、関係者 (E) 100人	722
	⑤中心市街地の歴史伝統、文化、芸能、芸術及び名物の保存・育成を図るための事業			

⑥中心市街地の環境整備及び環境保全に関する事業	未実施			
	⑥中心市街地の環境整備及び環境保全に関する事業			0
⑦中心市街地公共空地等の管理事業	唐人町緑道管理事業 緑地の清掃管理を行い、地域住民及び来場者に憩いの空間を提供した	(A) 通年 (B) 唐人二丁目 (C) 3人	(D) 地域住民及び緑道利用者 (E) 不特定多数	1,152
	街なか緑地広場管理業務 旧コンテナ1撤去後の広場の施設管理とイベント企画を担当している。	(A) 通年 (B) 松原二丁目 (C) 1人	(D) 地域住民及び緑地利用者 (E) 不特定多数	989
	⑦中心市街地公共空地等の管理事業			2,140
⑧中心市街地住民の生活の安全と利便性を確保する事業	未実施			
	⑧中心市街地住民の生活の安全と利便性を確保する事業			0
⑨中心市街地の整備改善を図るために有効な土地の取得、管理及譲渡事業	未実施			
	⑨中心市街地の整備改善を図るために有効な土地の取得、管理及譲渡事業			0
⑩中心市街地の商業の充実を図るための事業	さが桜マラソンランナーズナイト さが桜マラソンの出走者をもてなすイベント。ゲストを招いてのトークショーや佐賀の特産品が当たるお楽しみ抽選会を開催し、フードコーナーも設置した。	(A) 平成29年3月18日 (B) 呉服元町 (C) 2人	(D) さが桜マラソン出走者及び地域住民 (E) 不特定多数	3,345
	得するまちのゼミナール 商業者が講師となって、専門知識やプロならではのコツ等を無料で提供する少人数制の講座。商店と消費者のコミュニケーションの質向上を狙ったゼミ。	(A) 講演会：平成28年9月25日、参加者説明会：平成28年12月1日、直前指導会：平成29年1月7日、ゼミ開	(D) 地域住民及び来街者 (E) 不特定多数	1,855

	催：平成 29 年 1 月 22 日～2 月 21 日 (B)商工会館ビル、 中心市街地 (C) 2 人		
エスプラッツ誕生祭 エスプラッツビルの再開を記念して実施している恒例イベント。佐賀商工ビル南側ではバルーン球皮体験やスイカ割り等、白山いきいきアーケードでは、キッズダンスや射的、スーパーボール、大ビンゴ大会等を実施した。	(A) 平成 28 年 8 月 6 日、7 日 (B) エスプラッツ南側道路、白山いきいき (C) 5 人	(D) 祭参加者、観客 (E) 不特定多数	938
さが街なか図書館 市街地の専門店 16 事業所に対して、当店の専門書をベースにしたミニ図書館を開設。本年度は昨年度に続き参加店のミニイベントを実施することで活性化を図った。	(A)平成 28 年 7 月 7 日～平成 29 年 2 月 25 日 (B)中心市街地全域 (C)2 人	(D)来街者 (E)不特定多数	649
第 10 回桶の杜手づくり市事業 全国の手づくり作家を迎えての手づくりアートフェスタ。第 10 回を迎え、市民にも出店者にも人気イベントとして定着してきた。	(A) 平成 29 年 3 月 11 日、12 日 (B) 八幡神社 (C) 7 人	(D) 県内外から出店の 59 店、及び来店者 (E)2,534 人	2,018
公募型空き店舗対策事業 年間を通して出店者を募集し、審査を行い、合格者に対して一部改装費補助を行う事業。本年は 4 店舗が審査会に参加し、その内 2 店舗が合格、中心市街地に出店した。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 2 人	(D) 中心市街地で出店を希望する者 (E) 不特定多数(審査の結果出店に至った者 2 店舗)	9,018
商業者育成事業 独立開業を志す起業家に、1 年間の実施トレーニングを施し、本格出店の後押しをする事業。本年は 3 店舗が入店し、その内 2 店舗が中心市街地に本格出店した。	(A) 通年 (B) 唐人一丁目 (C) 2 人	(D) 県内外の新規起業を志す未経験又は経験の浅い商業者 (E) 出店者 3 店舗	9,591
夢さがバルーンパネル展 熱気球世界大会に合わせて、多くの市民から寄せられたぬり絵や写真をデザインして製作した気球の、企画から完成に至るプロセスの展示会を玉屋で実施した。6 5 6 広場とも連動させた。	(A) 平成 28 年 5 月 3 日、4 日 (B) 佐賀玉屋、わいわい!!コンテナ 2 (C) 1 人	(D) 市民 (E) 50 人	87

あじさい祭り 商店街をあじさいでいっぱいにして、しょうと昨年から始まったえびすFM主催のイベントを支援した。タレントやご当地キャラクターも登場し、賑やかな一日となった。	(A) 平成 28 年 6 月 12 日 (B) 白山名店街 (C) 1 人	(D) 市民 (E) 500 人	100
佐賀市街なかバル事業 中心市街地の飲食店の食べ歩き・飲み歩きイベント。参加店の新規開拓に寄与するとともに、街なかの活性化を進めることが狙い。本年は 7 7 店舗が参加した。	(A) 平成 28 年 10 月 30 日～11 月 3 日 (B) 中心市街地内 (C) 6 人	(D) 市民 (E) 1,300 人	1,519
キッズダンスコンテスト 佐賀城下ひな祭り期間中に開催するダンスイベント。ダンス愛好の若者の発表の場を設けることで健全育成と来街者の増加を図った。本年度は 19 チームが参加した。	(A) 平成 29 年 3 月 25 日 (B) 6 5 6 広場 (C) 2 人	(D) 出場者及び観客 (E) 900 人	294
わくわくクーポン券事業 毎年嘉瀬川河川敷で開催される熱気球大会に車で来場する方を、佐賀市の中心部に誘導する手法としてクーポン券を渡し、市街地で買い物をしてもらい、中心部の商業の活性化を図る。	(A) 11 月～12 月 (B) 中心市街地内 (C) 2 人	(D) 車で会場を訪れる気球大会の観客及びクーポン券利用店舗 (E) 約 1,800 人（販売枚数より推定）	1,821
銀天夜市協賛事業 第 51 回となる中心商店街の夏の夜の風物詩である銀天夜市。6 5 6 広場催事を中心に支援した。	(A) 平成 28 年 7 月 2 日～8 月 6 日の全土曜日 (B) 呉服元町、白山 (C) 2 人	(D) 市民 (E) 出場者及び観客 1,920 人	576
高齢者雇用等研究事業 活力ある社会であるためには、増加し続けている高齢者の活用が肝要であるとの認識に立ち、佐賀市の関係部局、専門家による研究会を立ち上げ、支援した。	(A) 通年 (B) 佐賀市内 (C) 1 人	(D) 市民 (E) 不特定多数	1,305

	えびすビアパーティー 佐賀の恵比須像とえびすビールを関連付けて、市民の関心を中心市街地へ向けさせること、及び参加者同士のコミュニケーションの活発化を図るイベントを実施した。	(A) 平成28年7月20日 (B) 656広場 (C) 6人	(D) 市民 (E) 参加者 700人	1,054
	さがんビアフェスト 地元飲食店7店舗が提供する美味しいおつまみとクラフトビールが味わえるビアガーデンイベント。日本バーテンダー協会佐賀支部が主催。	(A)平成28年10月2日 (B)656広場	(D) 市民 (E) 参加者 630人	794
	⑩中心市街地の商業の充実を図るための事業			34,963
⑪中心市街地の整備改善に関する事業を行う者に対する情報の提供、相談又は援助事業	入店誘導促進事業 集客力のある事業所に転貸を行い、中心市街地の賑わいづくりを図った。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 2人	(D) 中心市街地に出店を考える商業者 (E) 転貸者2件	1,663
	古賀ビル管理事業 佐賀県が進める「地方創生事業」の一環として昨年度「デジタル・ハリウッド」がオープンした。当法人はオーナーから物件を借り、転貸を実施している。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 2人	(D) 中心市街地に出店を考える商業者及び建物所有者 (E) IT技術を習得したい不特定多数	2,198
	⑪中心市街地の整備改善に関する事業を行う者に対する情報の提供、相談又は援助事業			3,860
⑫その他第3条の目的を達成するために必要な事業	のまん伍太事業 飲料水の街づくり支援自動販売機を8台設置し、来街者の利便性向上を図った。本年度は街なか緑地、えびす駐車場、佐賀商工ビルに新設した。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 2人	(D) 市民 (E) 不特定多数の購買者	958
	企業PRツール作成 佐賀市工業振興課より昨年受注したき企業誘致用パンフレットを本年用にブラッシュアップした。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 2人	(D) 市民 (E) 不特定多数	853
	本部会計事務費 人件費や租税公課、交際費等NPOの活動に必要な補助的経費の管理。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 1人	(D) 市民 (E) 不特定多数	404
	⑫その他第3条の目的を達成するために必要な事業			2,215

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した 事業)	具体的な事業内容	(A) 実施日時 (B) 実施場所 (C) 従事者数	支出額 (千円)
① 駐車場業	えびす駐車場事業 駐車場を経営し、来街者の利便性、快適性を高め、サービスの向上を図るとともに、得られた収益を特定非営利活動費に充当する	(A) 通年 (B) 松原一丁目・ (C) 2人	20,232
	佐野駐車場事業 駐車場を経営し、来街者の利便性、快適性を高め、サービスの向上を図るとともに、得られた収益を特定非営利活動費に充当する	(A) 通年 (B) 松原二丁目 (C) 1人	808
	①駐車場業		21,041
② 不動産仲介 事業	未実施		0